



## 梅林の復活を目指して

### 安中梅林1000本記念植樹

4月25日、水無川導流堤で、安中梅林1000本記念植樹が行われました。植樹は、雲仙・普賢岳災害で失われた梅林を復活させようと安中地区まちづくり推進協議会とNPO法人島原普賢会の皆さんの協力により、毎年、第五小学校の卒業記念として行われてきました。今回、梅の木が島原農業高校から提供され、植樹が合計1000本になることから記念植樹が行われました。集まった地元の人たち約120人は、来年の春を楽しみに植樹を行いました。



## ワールドカップでの活躍を期待

### 大久保嘉人選手が来庁

5月17日、国見高校出身のプロサッカー選手・大久保嘉人さんが横田市長を訪問しました。

大久保選手は、6月11日から南アフリカで開催されるサッカーワールドカップの日本代表メンバーとして選出されたことや近況を報告。横田市長は「けがに気をつけてください、活躍を期待します」と激励しました。本大会では、大久保選手をはじめ、日本代表の活躍が期待されます。



## 試合や練習に一役

### 市営球場に電光スコアボードを設置

4月17日、市営球場で電光スコアボードの設置を記念して少年野球大会が開催されました。スコアボードは、国の補助金を利用して設置し、これまでより得点表示の操作性や視認性が向上しています。

この大会では、市内の中学校のチームと県内外のチーム、合わせて10チームが参加して、はつらつとしたプレーを見せ、新しいスコアボードの設置に華を添えました。